

第3回 瑞穂町多摩都市モノレール新駅周辺まちづくり検討委員会

議事要旨

1. 日 時 令和7年12月25日（水）15時00分～16時40分

2. 場 所 瑞穂町役場2階 会議室2-1

3. 議 事

（1）第2回委員会の振り返り

（2）視察等の報告（農業 WEEK 等）

（3）実施方策の作成①

（4）実施方策の作成②

（5）まちづくり計画（案）

（6）第4回委員会に向けて

（7）その他

4. 委員からの主な意見

- ・コンセプトに基づいて、新産業拠点の方針が明確になったことは賛同する。
- ・施設にいかに関係者に来てもらえるかが大事であり、多摩都市モノレールと新駅とどう繋がるかというのが課題である。
- ・各事業が縦割りではなく、有機的に繋がり相乗効果で新しい製品やサービスが生まれるような仕組み作りについて、もう少し具体的に示してほしい。
- ・住民が身近な先端技術や新しいものを見て体験し楽しむことで、興味関心をもってもらえるような場所になればいい。
- ・瑞穂町の住民や産業の関係者への丁寧な説明とともに、参加感が生み出せる工夫が必要である。
- ・個別的な事業については、地域の実態、課題をよく知る方々の意見を伺いながら、その中で工夫を引き出せるような制度設計を考えていかなければいけない。
- ・施設ができるのはだいぶ先であるため、時代の変化に柔軟に対応できる計画が必要である。